



ぎおんぼら

学校教育目標
響き合い、輝かし合いながら、
共によりよく生きようとする
子どもの育成

令和元年6月11日発行 発行者：谷田部 二三子

6月6日の朝は、嬉しいことがふたつありました。

ひとつは、児童が登校班の集合場所に置き忘れた水筒とメガネケースを、学校まで届けにきてくださった方がいたこと。もうひとつは、通学途中、転んでけがをした緑小の児童を、祇園小の保護者が学校まで送ってくれたと、緑小の校長先生からお礼の電話をいただいたこと。



うちの子よその子関係なく、「子どものために」当たり前のように行動してくださる方がいらっしゃることを、ありがたく、また心強く感じました。これまでも、私の知らないところで、何気なく見守ってくださっている方、助けてくださった方が大勢いらっしゃったことなのでしょう。あらためて「いい地域だなあ」と思いました。

子どもたちは、このような大人の姿からも、人としてのあり方を学んでいるものと思います。

運動会のご意見・ご感想をお寄せいただき、ありがとうございました

1 内容について

- ・小学校初めての運動会で、親子共々、緊張とワクワク。各学年の競技は、児童達が一生懸命で感動しました。また、高学年の児童が運営に携わり、とても熱心に感じられました。
- ・上級生が下級生を思いやる姿、下級生が上級生をあこがれる姿を見て、勝敗以外にも学べる良い機会であると、運動会の良さをあらためて感じました。
- ・暑さに負けず一生懸命頑張る子どもがとてもかっこ良かったです。高学年になればなるほど頼りになる、しっかりとした姿に、いつか我が子も…と楽しい気持ちになりました。
- ・子どもたちの熱い思い、先生の「子どものために」という気持ちがすごく伝わってきました。

2 熱中症対策について

- ・熱中症対策として、競技内容や時間の短縮がされ、1時間ごとに給水タイムも設けられ、適切な対応がされていたと思います。
- ・午前中からの体育館開放と、昼食時の教室開放（冷房つき）はとても助かりました。
- ・体育館の開放の時間をもっと拡大してほしいという意見を何件か聞きました。特に、小さい子がいる家庭は、午後も開放していただくと助かります。
- ・暑さの心配はありましたが、閉会式の時ぐらいは、きちんと集合した方がよかったかなと思いました。
- ・熱中症対策とはいえ、5、6年担当児童のみの閉会式や、放送での「来場者へのメッセージ」は少し寂しい気もしました。6年生は最後の運動会なので、残念だったかなと思います。
- ・熱中症が心配されるため、競技の縮小、午前中での終了等、検討していただけたらいいかなと思います。閉会式も、テント内の暑い時間にやるのであれば、教室に戻った後に、放送等でもいいのではないのでしょうか。疲れ果てた時間に暑い中いても、頭に入らないと思います。

3 カメラ席の増設について

- ・トラック外周にカメラ席が設けてあり、子どもの様子がよく見え、撮影しやすかったです。
- ・トラック外周のカメラ席は、プログラムによって流動的に使うことができ、良かったです。

4 その他

- ・入場門付近のビニール紐は、時間と共に切れたり裂けたりして、最後はひっかかりそうになり、危険だと思いました。
- ・駅西から来る車の駐車場があると助かります。

★高齢者のためにと冷房をつけた会議室を開放していましたが、乳幼児への配慮が足りなかったことについて猛反省しました。運動会の日程や駐車場のことについては、来年度に向けて、今後、検討していきたいと思います。

今年度の「小中一貫教育」始動！

5月15日に、南河内第二中学校区の小中一貫教育研修会が、南河内第二中学校で行われました。今回は、グランドデザインの確認と、部会ごとの活動計画についての協議を行いました。



《南河内第二中学校区小中一貫 長期ビジョン》
夢と希望をもち、たくましく未来を拓く児童生徒の育成

《目指す子ども像》

(まなび) 主体的に考え、学び合いを通して互いに高め合える子ども
(こころ) 思いやりの心を持ち、自他を大切にできる子ども
(からだ) 心身の健康に関心を持ち、たくましく実践できる子ども
(ちいき) 社会に貢献し、地域に主体的に参画しようとする子ども

2019～2020年度 二中学区実践研究

〔理数教育〕

理数教育の充実と推進を通して、思考力や表現力の向上を図り、自ら課題をもち、共に学び合い、深い学びに向かう子どもを育成します。

授業研究チーム		学級づくりチーム	道徳教育チーム	心身健康チーム
算数・数学部会	理科部会			
<ul style="list-style-type: none"> ・3校での授業見学、実態把握 ・授業の動画撮影と授業研究会 ・9年間を見通した学習指導の推進 ・思考力や判断力・表現力を高めるための各校の実践と情報の共有 ・小中学校間の相互乗り入れ授業 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級力アンケートの実施・分析・活用法の共有 ・学級力を上げるための手立てや事例の収集と実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校9年間をつなぐ道徳教育全体計画の作成 ・学力調査等の結果分析をもとにした心の教育の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストやアンケートから実態を把握し、改善策を協議、実践 ・立腰、朝食、睡眠等の生活習慣 	

地域ぐるみで子どもの安全を守る！

5月に川崎市で起きた痛ましい事件を受けて、安全ベストを着用して登下校時に付き添ってくださる保護者の方が増え、心強く感じているところです。6月3日には、市役所において、下野市と下野警察署主催の「登下校時における安全確保緊急対策会議」が開かれ、本校からも校長、教頭、児童指導主任、安全指導担当、PTA正副会長が参加しました。

内容は、下野警察署員による防犯講話「児童の見守り活動要領」、不審者を発見したときの対応、刺股の使い方等でした。

1 児童の見守り活動について

- ・見守り活動は、地域の絆と、犯罪の抑止機能を高める。
- ・複数で行う。(より多くの目で見える。)
- ・積極的に声をかける。挨拶をする。
- ・通学路の危険箇所(不審者と遭遇しやすい場所)を把握する。⇒学校に知らせる。

2 不審者を見つけたら

- ・「いつもと違う違和感」「怪しい」と感じたら、すぐに警察(110番)に通報する。

*学校にもご一報いただくとありがたいです。(44-5002)

さらに、中学校区ごとに「学校と地域の防犯安全教室」を開催することになりました。二中学区は、7月8日(月)16:30から二中で行います。参加者は、学校教職員、保護者、スクールガードのほか、自治会等からの希望者を予定しています。後ほど通知いたしますので、ぜひご参加ください。

また、12月に予定していた「不審者侵入時」の避難訓練を前倒して、6月13日に行うことになりました。



第35回わんぱく相撲小山場所で大健闘！！



6月9日(日)、栃木県立県南体育館において「わんぱく相撲小山場所」が開催され、4年生2名、5年生4名、6年生3名の計9名が参加しました。6年女子が3位に入賞したほかは入賞を逃しましたが、自分より体格の良い相手にもひるまずに粘り強く戦う姿が随所に見られ、実に見応えがありました。また、よく声を出して熱心に応援していたので、他校の先生方から「祇園小の応援はすごい」と感心されました。